

## B Z D薬害を考える会

---

件名: 全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA)【情報 Vol.2 3 9】

各位 (本情報提供メールは当会会員、協力弁護士、協力医、報道機関、医療過誤団体、野党政党等の約400カ所へBCC送信しています)

全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA) の多田雅史です。

本メールはベンゾジアゼピン (BZD) 関連情報をお送りしています。

- (1) 新規の情報提供希望者が身近におられた場合、BYA-HPの「お問合せ」をご紹介ください。  
<https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/>
- (2) 有用な情報をお持ちの方は本メールに返送してお知らせください。皆さんに情報提供します。
- (3) 情報の中で「拡散すべき情報」があれば、皆さんの判断で自由に「転送・SNS拡散」してください。

### 【目次】

1. 医薬品等行政評価・監視委員会委員の選考に関する委員会 (添付)
2. 薬害オンブズパースン会議活動報告
3. ベンゾジアゼピン薬害問題へ取り組み

### 【記事】

1. 医薬品等行政評価・監視委員会委員の選考に関する委員会 (添付)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/shinqi/other-kousei\\_408914\\_00005.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shinqi/other-kousei_408914_00005.html)

- 1-2. 第1回 医薬品等行政評価・監視委員会委員の選考に関する委員会 第1部 議事録 (添付)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_13177.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_13177.html)

- 1-3. 第2回 医薬品等行政評価・監視委員会委員の選考に関する委員会 議事概要 (添付)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_13625.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_13625.html)

- 1-4. 医薬品等行政評価・監視委員会委員の委員候補の推薦を依頼する学会等 (添付)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000651356.pdf>

2. 薬害オンブズパースン会議活動報告 (添付)

全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会は、昨年から、薬害オンブズパースン会議のティアップ東京グループに参加しており、2020/11/28にオンラインで活動報告があった。今後、オンライン会議を活用して、コロナ禍などで低迷している活動 (講演会、学習会他) を再開する方向となった。

また、今後の薬害を防止する活動として、現在進行形のベンゾジアゼピン薬害について、取り上げていただけるように依頼した。メンバーからは「ベンゾジアゼピンは現在進行の薬害であり、医療関係者の関心も高く、対応していくべきだ」との意見があった。

ベンゾジアゼピン薬害の解決には、被害者が被害を言うだけでは解決できず、具体的な法令上の対策をどうすればよいのか等について、実際の対応策まで踏み込んだ意見の提出が必要であると考えている。

3. ベンゾジアゼピン薬害問題へ取り組み

(1) 薬機法 (医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律) において、「医薬品等.政に関する評価・監視を第三者委員会の形で設けるということ」が、昨年、改正された薬機法の中で、法律の中でそのことが位置づけられた。当会は、「医薬品等.政に関する評価・監視を第三者委員

2020/11/29 13:05

会」の議論を注視していく。

(2) 被害者が被害を言うだけでは、ベンゾジアゼピン薬害の解決にはならない。具体的な法令上の対策をどうすればよいのか等について、実際の対応策まで踏み込んだ意見の提出が必要である。集団訴訟の可能性を探りながら、関係者（議員、支援団体等）とともに、必要な法令上の対応についても検討を進めていく。

(3) 薬害オンブズパースン会議のティアアップグループ及び薬被連などを通じて、ベンゾジアゼピン問題を、積極的に広報・周知していく。



全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 多田雅史